

ほうまさ
方正友好交流の会事務局長

おおるい よしひろ
大類 善啓

私の視点

siten@asahi.com

◆日中友好

日本人公墓を知っていますか



ビン市郊外の方正県に建立されていることを知る人は
いまだ少ない。

もともと中国の土地であ
った旧満州に国策として入
り込んだ開拓民は、ソ連の
参戦、それに続く敗戦の知
らせと同時に祖国を目指し
て逃げ惑い、難民、流浪の
民と化した。人々は零下40
度という酷寒にさらされ、
飢えと栄養失調、発疹チフ
スなどによってこの方正の
地で息絶えた。

それから数年、累々たる
白骨の山を見たある残留婦
人は、何とかして骨を拾っ
て埋葬したいと願った。そ
の願いは県政府から省政府
を経て中央政府へ、最終的
には当時の周恩来首相のも

とまで届き、日本人公墓の
建立が許可された。中国で
はまだ日本の侵略に対する
恨みが衰えていない1996
年、日中が国交を回復す
る10年ほど前のことであ
る。「一部の日本軍国主義
者と日本の人民を区別す
る」という新中国の方針に
基づいた、階級的観点から
公墓を建設してくれたのだ
らうと、冷やかに言うこ
とは易しい。

ハルビン市の朽ち果てた
外人墓地の、所有者がわか
らない膨大な墓石の中か
ら、一番大きく一番きれい
なイタリヤ製の花崗岩を探
し出し、優れた書家に「方
正地区日本人公墓」という
碑銘を刻んでもらった高さ

3・3メートルの石碑は、2日が
かりで、ハルビンから方正
県まで運ばれた。まだ貧し
かった中国だが、それでも
大金を投じて日本人公墓を
建立してくれたのだ。

中国に存在する唯一の日
本人公墓である。66年から
荒れ狂った文化大革命の
時、紅衛兵たちがこの日本
人公墓を破壊しようとし
た。しかし黒竜江省政府
は、「これは日本軍の墓で
はない。日本の庶民の墓で
ある。彼らに罪はない」と
紅衛兵の要求を退けた。

私たちの会は15年ほど前
から、「残留婦人の帰国が
即、幸せの道につながるわ
けではない。残留する人々
が一番多い方正県に対して

何かできないか」ときざや
かに活動してきた。その過
程で知った日本人公墓は、
中国通と呼ばれる人々にも
知られていないことに驚い
た。

日中両国で屈折したナシ
ヨナリズムが台頭する昨
今、民族の憎悪を乗り越え
て建立された日本人公墓
は、これからの日中関係の
みならず、今後の世界のあ
りようを考える時、極めて
示唆に満ちた存在だ。長年
にわたって墓守をおき、日
本人公墓を維持管理してい
る中国に、我々は何ができ
るのか。国交正常化35年の
今、改めて問われているの
ではないだろうか。

投稿は、〒104・80
11朝日新聞声・主張面
「私の視点」かsiten@as
ahi.comへ。電子メデイ
アにも収録します。

しかし先の戦争で亡くな
った残留婦人や孤児などお
よそ5千人といわれる死者
たちを葬る日本人公墓が、
旧満州の地、黒竜江省ハル

ビン市郊外の方正県に建立
されていることを知る人は
いまだ少ない。

もともと中国の土地であ
った旧満州に国策として入
り込んだ開拓民は、ソ連の
参戦、それに続く敗戦の知
らせと同時に祖国を目指し
て逃げ惑い、難民、流浪の
民と化した。人々は零下40
度という酷寒にさらされ、
飢えと栄養失調、発疹チフ
スなどによってこの方正の
地で息絶えた。

それから数年、累々たる
白骨の山を見たある残留婦
人は、何とかして骨を拾っ
て埋葬したいと願った。そ
の願いは県政府から省政府
を経て中央政府へ、最終的
には当時の周恩来首相のも

とまで届き、日本人公墓の
建立が許可された。中国で
はまだ日本の侵略に対する
恨みが衰えていない1996
年、日中が国交を回復す
る10年ほど前のことであ
る。「一部の日本軍国主義
者と日本の人民を区別す
る」という新中国の方針に
基づいた、階級的観点から
公墓を建設してくれたのだ
らうと、冷やかに言うこ
とは易しい。